

がんと代謝そして炎症 『がんに負けないからだをつくる』

食事でがんが治るのか？

和田 洋巳



京都大学名誉教授
からすま和田クリニック
社団理事長

2016/5/21

一般社団法人『癌が棲みにくい身体作りの会』講演会・東京

ある読者の声

本当健康のために食事がとても大切です。そして、バランスのとれた食事も大切です。

しかし、牛乳が一切いけないとか、肉はなるべく避けるとかということになると、話は別です。

和田先生の講演では、ちゃんとした食事さえしていればがんの再発がないような事を言われます。

先生は、どこまで「がん」のことを知っているのかと、私は疑っています。「がん」を商売に利用しないようにお願いしたいものです。



和田洋巳

がんにならないように、
生活習慣病にならないように。
がんを予防する食生活を送る。
からだを元気に、おいしいごはん。

アマゾンで購入できます！！

がんに負けないからだをつくる
和田屋のごはん

著者：和田洋巳、長谷川 充子、樫 幸
初版：2014年10月1日
発行：株式会社WIKOM研究所

ある読者の声

本当健康のために食事がとても大切です。そして、バランスのとれた食事も大切です。

しかし、牛乳が一切いけないとか、肉はなるべく避けるとかということになると、話は別です。

和田先生の講演では、ちゃんとした食事さえしていればがんの再発がないような事を言われます。

先生は、どこまで「がん」のことを知っているのかと、私は疑っています。「がん」を商売に利用しないようにお願いしたいものです。

人生のある時期に適切に摂れば良い食品です！

しかし、がん治療の時にはやめた方が良いでしょう。

がんは生活習慣からできたものなのでそれを変えない限り治りません！！

ある読者の声

本当健康のために食事がとても大切です。そして、バランスのとれた食事も大切です。

しかし、牛乳が一切いけないとか、肉はなるべく避けるとかということになると、話は別です。

和田先生の講演では、ちゃんとした食事さえしていればがんの再発がないような事を言われます。

先生は、どこまで「がん」のことを知っているのかと、私は疑っています。「がん」を商売に利用しないようにお願いしたいものです。

もう少し詳しく話すと、我々が真核細胞となり多細胞生物化した時に**ミトコンドリア**との共生がありました。

がんは**ミトコンドリア**が**呼吸不全**を乗り越えて、新たな形質を獲得した細胞です。

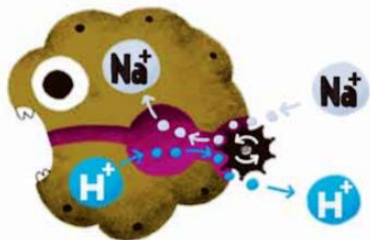
がんは生活習慣からできたものなので
それを変えない限り治りません！！

がんとは何でしょうか？



それは自分のからだにできたもので、**自分で作ったもの**です。
だから、自分でがんを作ったからだの、その体質を変えない
限り、がんはおとなしくならないと思います。

多くの患者さんは『がんの原因はわからない』と思おうとして
いますが、そうではなくわかろうとしていないのです。

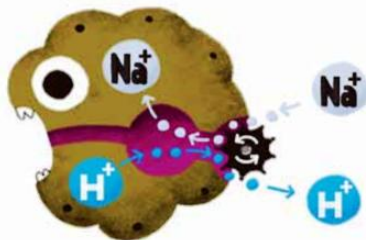


がんとは何でしょうか？



そして、もし自分が作ったがんなら、本当に心からがんを治したいと思っているのでしょうか？
自分自身のからだと心を、がんがおとなしくなるように向けているのでしょうか？

がんは**糖分**で生きている —ワールブルグ効果—
がんは**塩分**を好む



がんは増殖するための特性がある！

RADICAL REMISSION
余命宣告から「劇的な寛解」に至った人たちが実践している9つのこと
がんが自然に治る生き方
ケリー・ターナー 著
長田美穂 訳

米アマゾン1位！(がん) (ヒーリング) 部門
ニューヨーク・タイムズベストセラー
自己治癒力をオンにする
食べ物、治療法、生きる姿勢とは？

ハーバード大学、カリフォルニア大学バークレー校博士
ケリー・ターナー
プレジデント社

がんとは何でしょうか？

医師と話をしてどのような治療方法を選ぶのか、その治療方法の詳しい内容と実際の進め方はどうなのか、そのようなことを**しっかり理解**している患者さんがあまりにも少ないことが、診察室で患者さんと話をしていると強く感じられます。



医師任せの患者さんが
あまりにも多い！

お店の買物もこんな仕方するのかな？

がんとは何でしょうか？

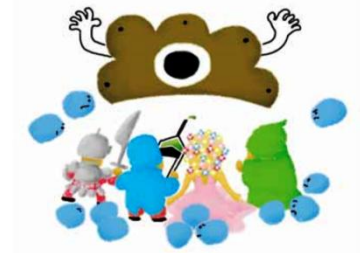
一般にがん患者さんは、がん治療は**不愉快**で、しかも**ほとんど効かない**とか、がんの多くは**苦痛**を伴ってすぐに**死んでしまう**かもしれないと思い込んでいます。

しかし、自分を変えることができればそのような問題は乗り越えることができます。



前向きな気持ちと周囲の支え！

がんとは何でしょうか？



「あなたは治りません」、「この治療では抑えているだけでそのうち効かなくなります」、このようにがん治療医から言われることは珍しくありませんが、これでは患者さんは免疫力が落ちて治療効果が期待できません。**希望があってこそその治療です。**

自分のからだを『がんに負けないからだ』にして治療を受ければ最大の効果を得ることができるでしょう。

自分は治るのだ！





著者について

Dr. Kelly A. Turner

ケリー・ターナー博士

腫瘍内科学領域の研究者。学士号を取得したハーバード大学時代に統合医療に関心を持ち、カリフォルニア大学バークレー校にて博士号取得。博士論文研究ではがんが劇的に寛解した1000件以上の症例報告論文を分析し、また、1年間かけて世界10カ国へ出かけ、奇跡的な生還を遂げたガン患者と代替治療者を対象に、治癒に至る過程についてのインタビューを行った。本書はそこから得られた知見を患者や家族、そして健やかに生きたいすべての人のためにわかりやすくまとめた著者初の書籍。

劇的寛解症例の紹介！

最近出されたアメリカのがん関係の本で全米ベストセラーになった！

RADICAL REMISSION

余命宣告から「劇的な寛解」に至った人たちが実践している9つのこと

がんが自然に治る生き方

ケリー・ターナー 著

長田美穂 訳

米アマゾン1位！〈がん〉〈ヒーリング〉部門

ニューヨーク・タイムズベストセラー

自己治癒力をオンにする食べ物、治療法、生きる姿勢とは？



ハーバード大学卒、カリフォルニア大学バークレー校博士
ケリー・ターナー

プレジデント社



劇的な寛解・Radical Remissionをきたした人達が行ってきたこと

がん治療は答えがあるところから出発すればよいのです。

がん治療の答えは癌長期生存者・癌サバイバーです。
この人たちが何をどのようにして良くなったかを研究すればそれが答えです。

1. 抜本的に食事を変える
2. 治療法は自分で決める
3. 直感に従う
4. ハーブとサプリメントの助けを借りる
5. 抑圧された感情を解き放つ
6. より前向きに生きる
7. 周囲の人の支えを受け入れる
8. 自分の魂と深くつながる
9. 「どうしても生きたい理由」を持つ

どのようながん治療が良いのか？

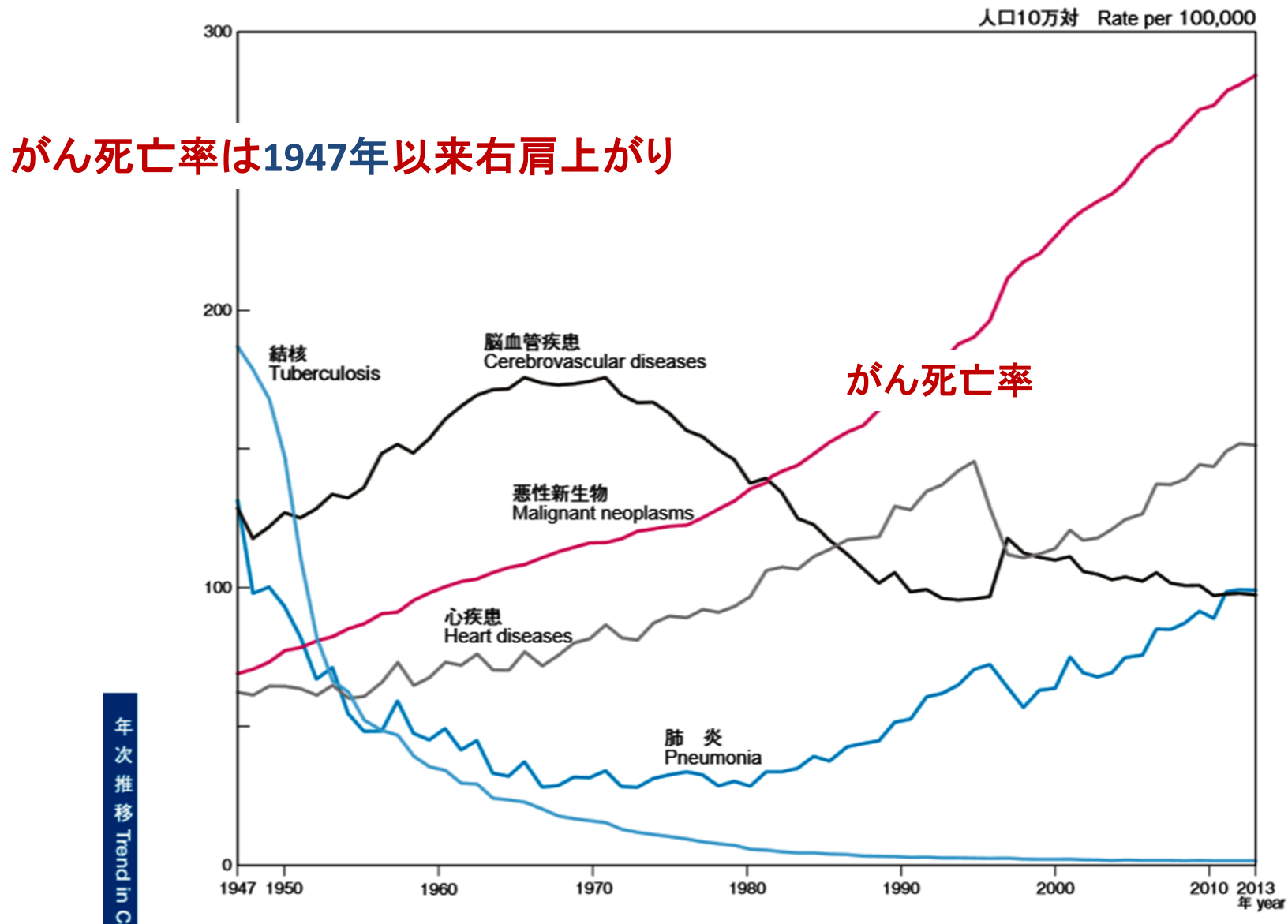
1. 治る希望のある治療
2. 担当医と話し合っ**て納得できる治療**
3. **いやだな**と思う治療は受けない
4. 副作用を抑える**ハーブとサプリメント**の助けを借りる
5. 治療は**心を前向き**にして受ける
6. 周囲の人に**支えてもらう**
7. 自分の**今までの生活が間違っ**ていなかったかよく考える
8. 人生の**生きる意義**を見つける



12

主要死因別粗死亡率年次推移 (1947年~2013年)

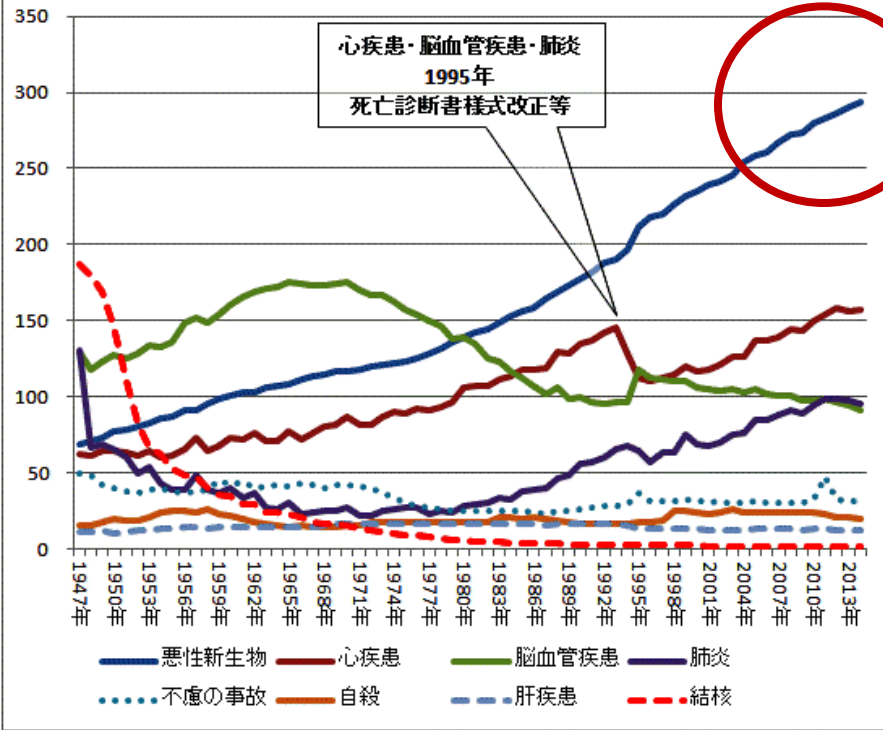
Trends in Crude Mortality Rate for Leading Causes of Death (1947-2013)



日本のがん治療の現状

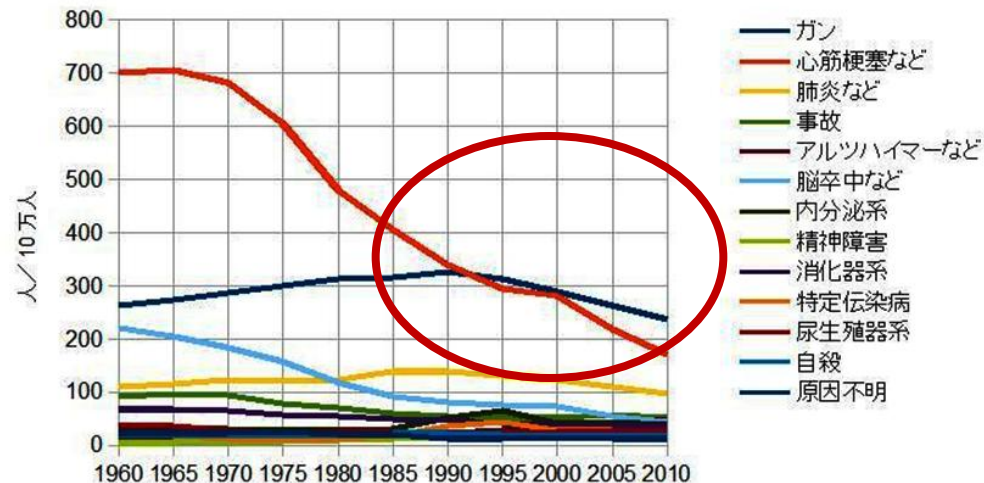
本当に今のがん治療は正しいのか？

主要死因別にみた死亡率の年次推移 (人口10万対、人)(戦後のみ)



がん死亡率・日米比較

アメリカ 標準化死亡率の推移(男性) OECD



日本のがん死亡率は右肩上がりに上昇して2014年300に達している。
一方アメリカでは1995年ころからがん死亡率は下がりだし
200を少し超えたところにある。

日本のがん治療医は
この話は全くしない！

抗がん剤を使わなくても治った方がいる！

本当に今のがん治療は正しいのか？

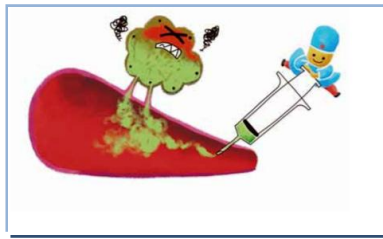
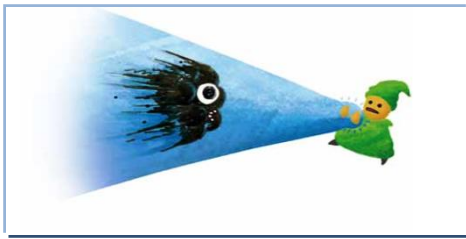
抗がん剤で亡くなった方もいるかもしれない。

抗癌剤でたたくとがんが強くなる理由がここにあります！！

抗がん剤を使わなくても治った方がいる
炎症を抑え、体質を変えると癌が大人しくなってくる

がんは代謝疾患・生活習慣病である！
がんができたままの身体で治療すればがん
はさらに強くなってゆく！

がんはミトコンドリアの
呼吸不全を克服した細胞
であるである！



がんの治療について

がんは自分のからだが作ったものです。
がんを作った原因は、様々なことが考えられるでしょう。

したがって、治療をすべて医師まかせにするのではなく、今までの食生活、生活習慣を見直し、自分が主体となって治療に取り組み、同時に、がんを作ってしまった自分のからだを変えることが何よりも大切なのです。

自分は治るのだ！
自分で治すのだ！



がんとどう向かい合うのか？

- 1つ目はがんと代謝・炎症、
- 2つ目はがんと免疫、
- 3つ目はがんと心です

がんは手ごわい病気ですが、決して全く太刀打ちできない病気というわけではありません

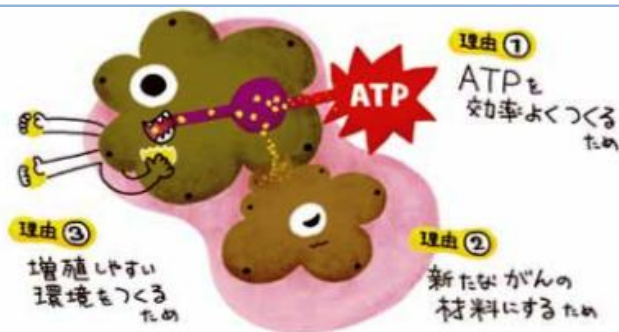


自分自身でがんに向き合おう！

がんとどう向かい合うのか？

がんは糖分で生きている 『ワールブルグ効果』
がんの成長には糖分が必要

がんは塩分を好む
がんは炎症によって進行する
がんは変装して強くなっていく
がんは炎症によって進行する
免疫の力 『好中球とリンパ球』

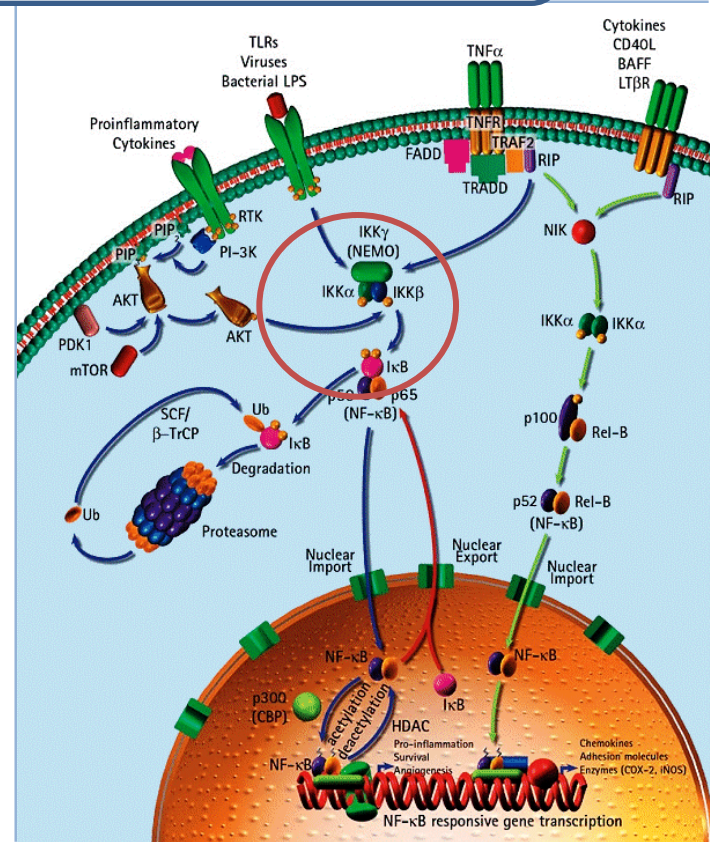


がん治療は辛いものではないのです！

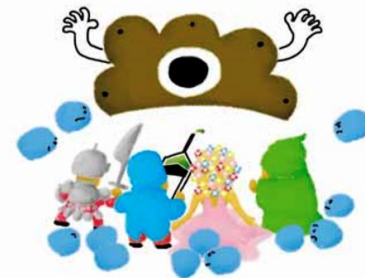
炎症を抑えると何が起こるのか？

NFκB(エヌ・エフ・カッパ・ビー)が大人しくなる！

がんは慢性炎症から起こってくる！



炎症とは何でしょうか？



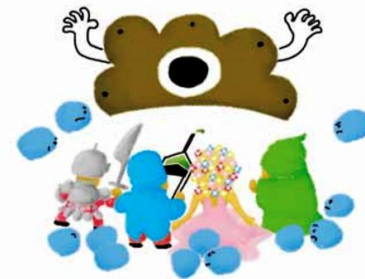
炎症とは、からだの中で起きた火事のようなものです。火事の現場には消防隊や警察官など、たくさんの人々が駆けつけ鎮火作業が行われます。

同じようにならだの中でも、炎症部位には好中球やリンパ球などの炎症細胞が集まり、炎症を沈静化しようと働きます。喉に細菌が感染し赤く腫れ上がった場合、これは喉の炎症であり、感染した細菌を排除するために反応しています。このような炎症の多くは一過性で急性炎症と言われますが、

これに対し、**長い期間くすぶり続ける炎症は慢性炎症**と呼ばれ、がんを進行させる原因となります。

慢性炎症がミトコンドリアの呼吸不全を起こす！

がんは炎症によって進行する！！



肥満は慢性炎症の一例ですが、肥満の人はがんになる確率が上がり、がんの治療効果も弱まる。

それは、肥満になると様々な生理活性物質が産生され、血管や他の臓器に炎症を起こして慢性炎症の状態を作るからです。

がんは炎症を好みます。

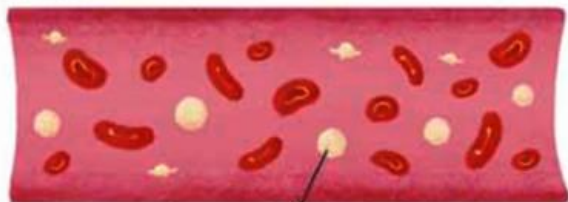
がんの周囲では、TNF α (Tumor necrosis factor α) という物質が分泌され、炎症を調節するNF κ B (Nuclear factor κ B) という物質に作用し、炎症をすすめます。

炎症はEMTを促し、さらにがんの転移進行を助けます。

生活習慣病が慢性炎症を起こし、がんができてくる！

炎症の状態を知る指標

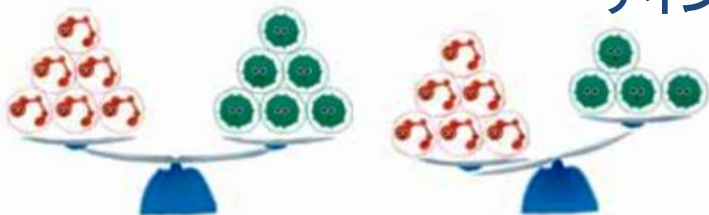
白血球の種類



白血球



ガンが進むと好中球が増え、リンパ球が減る



良好な状態

ガンが進んだ状態

慢性炎症を調べる指標・サイン

血液値データの目標

	理想的な値
白血球	5000~6000/ μ L以上
好中球・リンパ球比 (N/L比)	1.5以下
CRP	0.05mg/dL以下

一般的に体内でどの程度炎症が起きているかを調べるには、血液検査のCRPという項目が大切です。できれば、CRPは0.05以下が望ましい状態です。がん予防にも、がん治療にも、過度の炎症を長引かせないことが重要です。

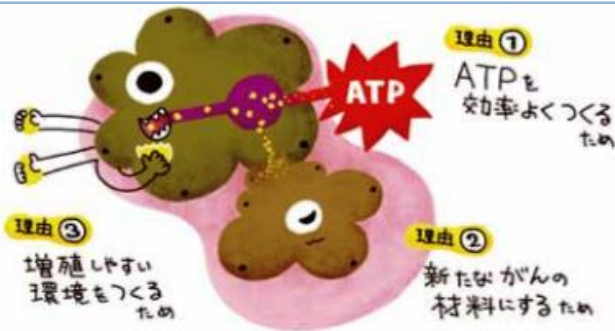
自分の身体の状態を知ろう！

がんとどう向かい合うのか？

がんは糖分で生きている 『ワールブルグ効果』
がんの成長には糖分が必要

がんは塩分を好む
がんは炎症によって進行する
がんは変装して強くなっていく
がんは炎症によって進行する
免疫の力 『好中球とリンパ球』

炎症を抑える食事が必要です！



がん治療は辛いものではないのです！

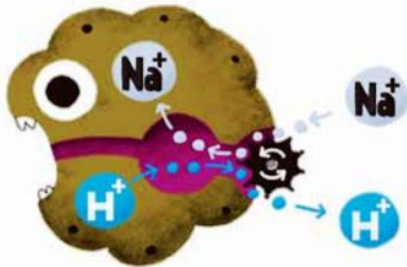
がんとは何でしょうか？

減塩は何のために行うのか？

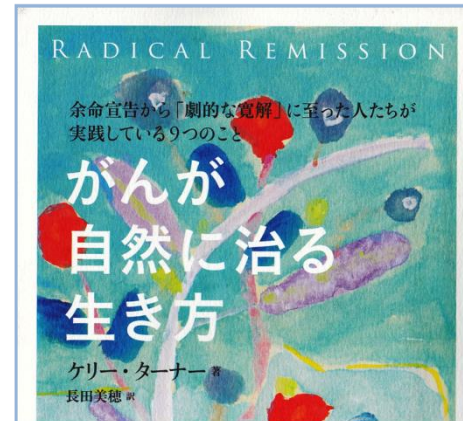


そして、もし自分が作ったがんなら、本当に心からがんを治したいと思っているのでしょうか？
自分自身のからだを心で、がんがおとなしくなるように向けているのでしょうか？

がんは**糖分**で生きているーワールブルグ効果ー
がんは**塩分**を好む



NHE
ナトリウム・プロトン交換機！



米アマゾン1位！（がん）（ヒーリング）部門
ニューヨーク・タイムズベストセラー

自己治癒力を
オンにする
食べ物、治療法、
生きる姿勢とは？



ハーバード大学
カリフォルニア大学バークレー校
ケリー・ターナー

プレジデント社

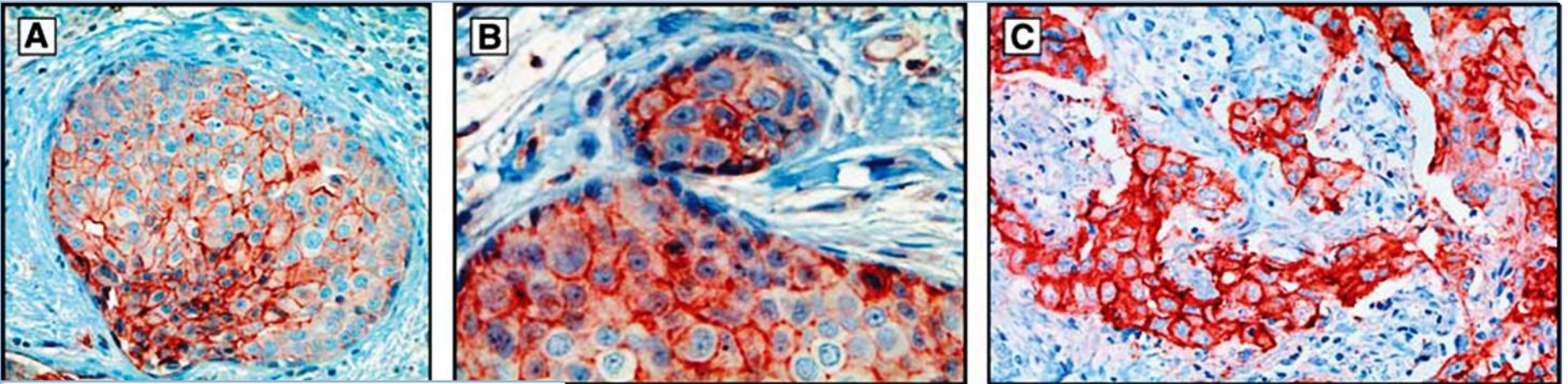
がんのポンプの話

乳癌細胞表面NHEの活性度

上皮内癌

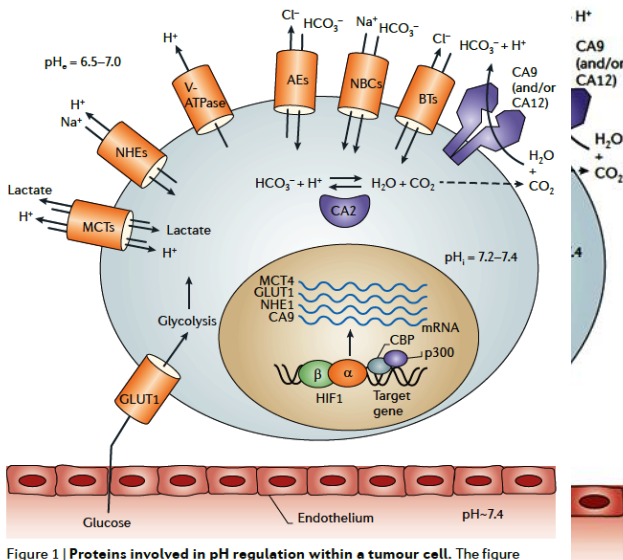
活性化上皮内癌

浸潤癌



REVIEWS
REVIEWS

がんが悪性度を上げるに従いNHE-1活性が強くなる！！



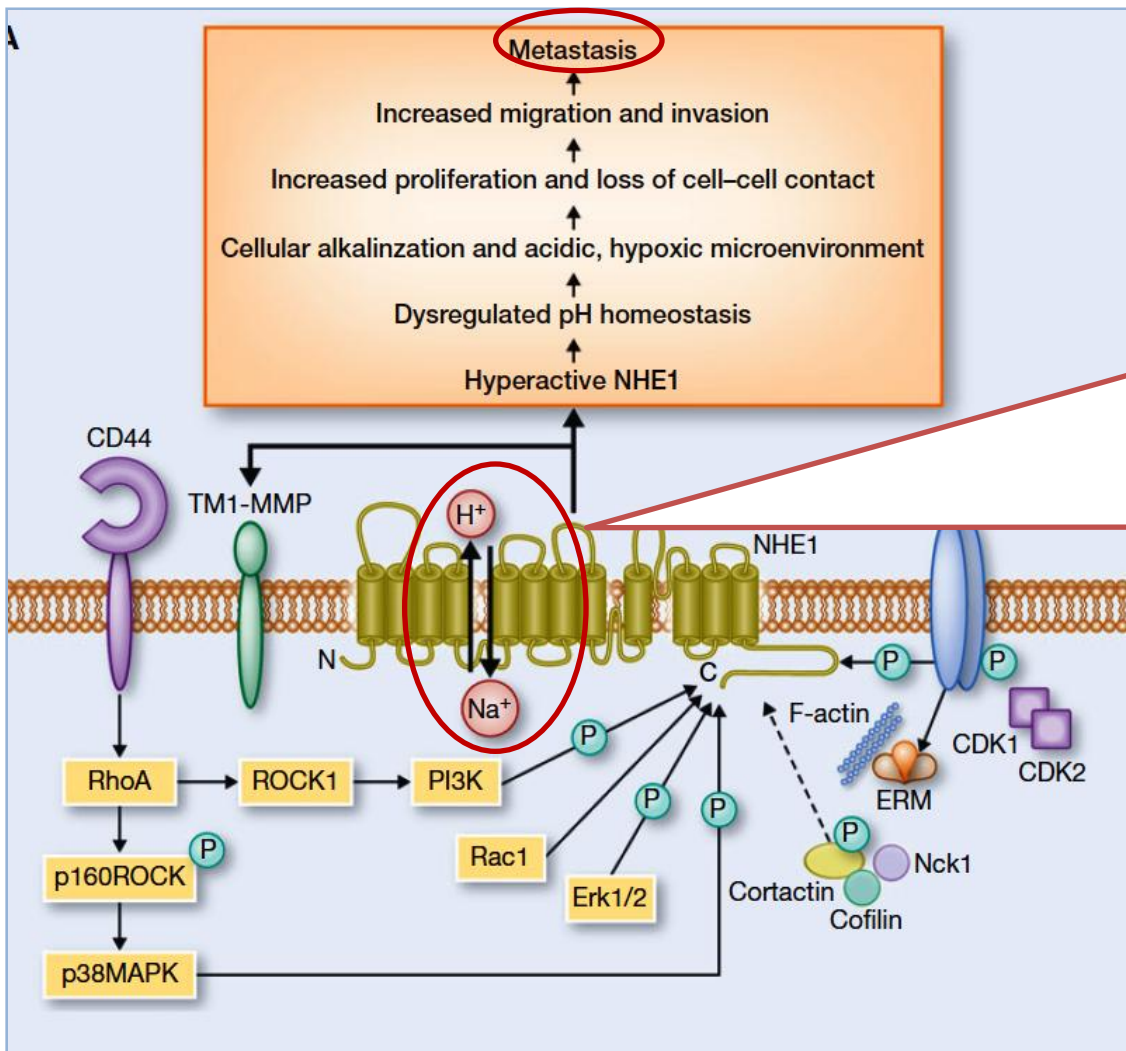
癌細胞表面には、7個以上のポンプがある。
一番良く働いているのがNHE・ナトリウム水素
交換器である！

塩分・ナトリウムを制限するとおとなしくなる。

Figure 1 | Proteins involved in pH regulation within a tumour cell. The figure shows various proteins that are involved in regulating pH within tumours, including: Figure 1 | Proteins involved in pH regulation within a tumour cell. The figure shows various proteins that are involved in regulating pH within tumours, including:

患者さんに指導していること

抗癌剤の有効性出すため**NHE活性を落とす**ことを目的に体質改善を行った



Na⁺が少なくなるとこのポンプが動かなくなり、癌細胞内にH⁺イオンが溜まり癌細胞の活動が弱まる！！

Immunity, Inflammation, and Cancer

Sergei I. Grivennikov,¹ Florian R. Greten,² and Michael Karin^{1,*}

Cell 140, 883–899, March 19, 2010 883-899

うめエキスのお話

ミサトールW



医療機関専用

60袋入り 16,200円（税込）

1袋当たり 270円（税込）



冷水50～100ccによく
溶かしてお飲み下さい

がん治療の基本姿勢 1

1) 一つは癌表面ポンプが活発に働く。

NHE・ナトリウムプロトン交換機。止めるには減塩が有効

2) 癌細胞は極めて多量のブドウ糖を好みます。癌表面の**GLU1-4ブドウ糖輸送機**は一般の体細胞のその10倍以上ある。GLU1-4を満杯にしないように血糖の立ち上げを緩やかにする必要があります。

3) がん細胞は次世代細胞を作る時に必要な細胞膜構成成分・脂肪酸を自分の**脂肪酸合成酵素・FASN**で93%以上合成します。これを押さえることが必要。うめテルペンなど

がん治療の基本姿勢 2

4) がんにおいては必ず増殖をするときの信号としてNFkBが活性化しています。NFkBの活性はCRPに反映されるので、CRPを低下させることが必要。 ハーブ類・夏白菊が有効。

5) このように癌の勢いを止めたうえでがん増殖制御を副作用を与えない範囲で抗がん剤や分子標的薬を投与。
尿pHが7以上になるとよい。

6) 患者の免疫力を高めて自分の能力で抑制のかかったがん細胞を排除する。

うめテルペン



まとめの言葉 1

- 癌は自分の身体にできたもの・自分で作ったもの
 - その体質を変えない限り癌はおとなしくならない
 - 癌をたたく、打ち負かすと言う治療は自分の身体をたたくこと！
 - 癌の原因は多くは判っている
 - 患者は自分の人生の責任を自分で受け止める
-
- 癌は一般的にうまく付き合くと痛みが少なく、穏やかに長く生存できる
 - 治療はやり方次第で不愉快ではなく、有効なことが多い

治療基本概念

癌のすみにくい体質

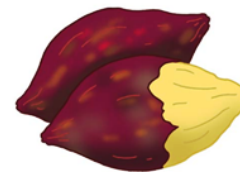
ワールブルグ効果
を抑える
炎症を抑える

免疫 骨髄機能

リンパ球数を上げる
好中球/リンパ球比を
下げる

抗癌治療 骨髄非破壊性

緩やかな抗癌性物質

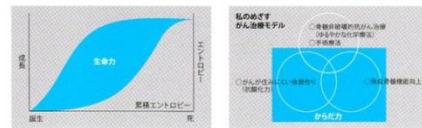


心・気持ちを癌を恐れず穏やかにする方向に持ってゆきながら
治療を受けることが大切

がんと エントロピー

Therapy for Cancer according to the theory of entropy
「からだ力」で立ちむかう
Wada Hiromi
和田洋巳

シュレーディンガーが提唱したエントロピー理論は、これからも私のがん治療のバックボーンとして支えてくれるだろう。これからの時代のがん治療は、生命を全体性として捉える目線がより一般的になる。和田洋巳



がんが住みにくい
体質を作る

NHK出版
定価(本体2200円+税)

京都大学名誉教授
和田洋巳 + 松本恭

がんに 負けない からだをつくる

食生活の改善で
体質を変え
免疫力を高める
1000例を超える
肺がん手術から
見えてきたこと

春風社
定価(本体1600円+税) 見えてきたこと

和田洋巳

がんに負けないからだをつくる

和田屋のごはん

がんにならないように、
生活習慣病にならないように。

がん治療に携わる医師がおすすめる、
からだが喜ぶ、おいしいごはん

アマゾンで購入できます！！

がんに負けないからだをつくる

和田屋のごはん

著者：和田洋巳，長谷川 充子，檜 幸
初版：2014年10月1日
発行：株式会社WIKOM研究所

がん

に負けない
ココロとからだの
つくりかた

浜口 玲央 + 長谷川 充子
+ 和田洋巳

私の哲学を
書いた本で
かなり難し
いという評
判です

比較的理
解しやすい
癌メカニズ
ムを書いた
本

食事がわ
かると圧倒
的に評判が
良い

最近出した
患者さんに
がんと理解
してもらっ
たガイドブ
ック

がんや生活習慣病にならないために必要なこととは？ 従来のがん治療に加え、がんに負けない「ココロ」と「からだ」づくりの大事さを説く、最新がん治療の入門書。

一般社団法人・日本がんと炎症・代謝研究会

<http://www.scim.or.jp/>

一般社団法人
がんと炎症・代謝研究会

〒604-0842

京都府京都市中京区西押小路町119番地

☎ 075-223-1100

HOME 法人概要 会員情報 入会案内 セミナー情報 活動記録 電子公告 会員専用

がんと炎症・代謝研究会は、
がんに特有の炎症や代謝に対する遺伝子・細胞レベルの
アプローチから、がん発生の原因を追及し、がん治療と
患者のQOL向上に貢献することを目的とします。

興味のある方の参加を待っ
ています

役員

・代表理事

和田 洋巳 京都大学名誉教授

・理事

上本 伸二 京都大学大学院医学研究科 肝胆膵・移植外科分野教授
小池 薫 京都大学大学院医学研究科 初期診療・救急科分野教授
近藤 丘 東北大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学分野教授
佐邊 壽孝 北海道大学大学院医学研究科 分子生物学分野教授
中野 孝司 兵庫医科大学 呼吸器内科学講座教授
長谷川 誠紀 兵庫医科大学 呼吸器外科教授
裕田 秀一 京都大学大学院医学研究科 整形外科学教授
坂井 義治 京都大学大学院医学研究科 消化管外科教授
田中 文啓 産業医科大学 第二外科教授

・監事

福住 俊男 株式会社グローバルマネジメント研究所 代表取締役社長

2014/05/25
研究会発足記念第一回講演会

2015/6/21
第二回講演会

2016/6/11(予定)
第三回講演会

がんと代謝そして炎症

『がんに負けないからだをつくる』

食事でがんが治るのか？

食事だけでがんは治りません。
しかし、食事を変えなければ
がんは治りません！

• **ご静聴有難うございました**

和田 洋巳

京都大学名誉教授



和田洋巳



2016/5/21

一般社団法人『癌が棲みにくい身体作りの会』講演会・東京